

科目名	医療経営学演習	code number : HPM-BIZ 365	選択	2 単位
-----	---------	------------------------------	----	------

科目責任者	中田 善規 教授						
配当年次	1・2年次	配当学期	後期(前半)	曜日・時限	月曜 3,4,5時限	授業方法	演習

## 1. 授業の概要

医療経営においては通常の経営学の知識のみならず、医療現場の現実にも精通していることが重要である。特に医療従事者はほぼすべて免許を持つ専門職であるため、通常の経営学的手法での管理は困難な場合がある。さらに外部要因として医療は厳しく規制された産業である。この制約の中で医療従事者たちが本来の専門能力を十分に発揮できるシステム・仕組みを構築し状況に合わせて維持してゆくことが医療経営の要であり、ひいては患者が医療の恩恵を十分に享受できるようになる。本講では、通常の経営学的な知識(ミクロ経済学・会計学・人材管理学・組織行動学など)を医療現場でどのように適応させるかについて理解することを目標とする。同時に医療現場の現実に関する知識も身につける。

## 2. 授業の到達目標

## 【一般目標(GIO)】

1.医療・公衆衛生に経済学を応用する。

## 【行動目標(SBO)】

- 1.医療経済学の標準的理論を学習し、基本的分析ツールを理解できる。
- 2.医療経営上の具体的問題点を経済学的観点から把握し、これを分析できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- (1)プレゼンテーション (40%)
- (2)積極的な授業参加 (30%)
- (3)討論の論点の把握と対応力 (30%)

## 4. 教科書・テキスト

・Folland S, Goodman AC, Stano M. The economics of health and health care. 8th Ed. Pearson, Upper saddle River, NJ. 2017

## 5. 参考書

・橋本英樹、泉田信行:医療経済学講義 東京大学出版会 2011

## 6. 事前事後学修の内容およびそれに必要な時間

- ・教科書の各章を当該授業までに熟読し、授業中に行う議論の準備をする。
- ・当該期間に30時間以上の予復習が必要。

## 7. その他履修上の注意事項

- ※授業出席者全員による分担報告、相互討論と教官による補足コメント等を組み合わせる(輪読形式)。
- 教科書の第5章から第13章を順番に学生が報告する。
- ・それぞれのプレゼンテーションに対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。
- ・この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

## &lt;授業計画&gt;

## 医療経営学演習

回数	日付	時限	担当者	授業内容
1	9/14(月)	3	中田 善規 教授	導入・解説・輪読分担決定(第1章)
2	9/14(月)	4	中田 善規 教授	医療経済学のためのミクロ経済学ツール(第2章)
3	9/28(月)	3	中田 善規 教授	健康の生産(第5章)
4	9/28(月)	4	田村 桂一 講師(非)	会計学の基本
5	10/5(月)	3	中田 善規 教授	医療の生産・費用・技術(第6章)
6	10/5(月)	4	中田 善規 教授	健康資本の需要(第7章)
7	10/12(月)	3	中田 善規 教授	健康保険の需要と供給(第8章)
8	10/12(月)	4	大嶽 浩司 教授(客)	医療を取りまく経済と経営
9	10/19(月)	3	中田 善規 教授	消費者選択と需要(第9章)
10	10/19(月)	4	中澤 達 講師(非)	DPCに関する諸問題
11	10/26(月)	3	中田 善規 教授	非対称情報とエージェンシー(第10章)
12	10/26(月)	4	中田 善規 教授	健康保険市場の構成(第11章)
13	11/2(月)	3	中田 善規 教授	マネージド・ケア(第12章)
14	11/2(月)	4	成松 宏人 講師(非)	分子生物学と医療
15	11/2(月)	5	渡邊 清高 准教授	医療における広報